

# 一瞬の光をとらえて ～光に色を、見をみつけた～

2年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

ありのままの現実を描く( )の時代から、その後、屋外での制作が可能になった画家たちは、太陽のもとで見る自然の色の变化に驚きました。光の輝きを見つけ、自然を描くことは光を色で写しとることだと考えたのです。光により刻々と変化する自然をとらえ、微妙な色合いで表現していきました。これが( )です。これに続いて科学的に色彩理論を推し進めたのが( )です。どのように光が表現されているか見てみましょう。

【めあて】風景の中で変化する様々な光が見せる瞬間の美しさを感じ取り、

作者は何を表現したかったのか考えて見よう

教科書下P14, 15 資料集P108, 109

- 1 資料集P108のモネの描いた3枚の「積みわら」を鑑賞して、それぞれ色の特徴をとらえて、まとめてみましょう。

3 夏の終わり (朝の効果)	4 白昼	5 日暮れ・秋
_____ _____ _____ _____ _____	_____ _____ _____ _____ _____	_____ _____ _____ _____ _____

- 2 モネは、なぜこのように同じような景色を何度も描いたのでしょうか。  
教科書下P、15の「ルーアン大聖堂」も参考にしながらまとめましょう。

